

「第2回千葉市オープンボッチャ大会」を開催します！
～東京2020大会銅メダリスト廣瀬隆喜選手によるデモンストレーションも実施～

千葉市では、パラスポーツの普及・振興や共生社会の実現を目的に、公益財団法人千葉市スポーツ協会や千葉県ボッチャ協会等と連携して、年齢や障害の有無に関係なく、誰もが参加できる「第2回千葉市オープンボッチャ大会」を開催します。

このたび、11月16日（火）から12月22日（水）まで参加チームを募集しますので、お知らせします。

また、東京2020パラリンピック競技大会で銅メダルを獲得した廣瀬隆喜選手が来場し、デモンストレーションを行いますので、併せてお知らせします。

1 大会名

第2回千葉市オープンボッチャ大会

※第1回大会は令和3年2月20日（土）に開催予定であったが、緊急事態宣言発令のため中止。

2 主催

千葉市オープンボッチャ大会実行委員会

※千葉市、公益財団法人千葉市スポーツ協会、千葉県ボッチャ協会等で構成

3 期日

令和4年1月22日（土）10:00～17:00

4 会場

千葉ポートアリーナ（中央区問屋町1-20）

5 競技形式

チーム戦（1チーム3名～5名の登録とし、1エンド3名の選手で試合を行う）

予選リーグ戦2エンドマッチ、決勝トーナメント戦4エンドマッチ。

決勝トーナメント戦へは各リーグ1位のみが進出できる。

6 参加チームの募集

(1) 参加資格

ア 小学生以上で、ボッチャの大まかなルールを理解している方。

イ 1チームの人数は3名から5名とする。

(2) 参加料

無料

(3) 申し込み方法

以下の大会ホームページの申し込みフォームから、令和3年12月22日（水）まで受け付けます。申し込みチーム多数の場合、抽選にて参加チームを決定します。

【URL】<https://chibacity.spo-sin.or.jp/program/event-arean/9439/>

※「千葉市オープンボッチャ大会」と検索しても閲覧可能

(4) 募集チーム

40チーム

(5) 持ち物

屋内用の運動靴、マスク



ボッチャをプレーする様子（写真提供 吉野 義昭 氏）

7 廣瀬 隆喜 選手の来場

東京2020パラリンピック競技大会で銅メダルを獲得した廣瀬隆喜選手が来場し、デモンストレーションを行います。

※廣瀬選手は大会には参加されません。

<参考>

廣瀬 隆喜 (ひろせ たかゆき) 選手プロフィール

生年月日	1984年8月31日
所属	西尾レントオールオール株式会社/廣瀬ボッチャクラブ
出身	千葉県立袖ヶ浦養護学校 (現袖ヶ浦特別支援学校) 卒業 (千葉市緑区)
主な戦績	リオ2016パラリンピック競技大会 団体 銀メダル 第2回ジャパンパラ競技大会 (日本・東京) 団体 優勝 第21回日本ボッチャ選手権大会 (本大会) 優勝 東京2020パラリンピック競技大会 団体 銅メダル



©Tomokazu Matsukawa

8 感染症防止対策

消毒剤設置や審判の手袋着用、参加者・スタッフの健康チェック・検温等、感染症防止対策を講じて大会を実施します。

<参考>ボッチャについて

ジャックボール (目標球) と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールをいかに近づけるかを競うスポーツです。

6球ずつを投げた時点で得点を計算します。得点の数の例は以下のとおりです。

得点例1

赤の方が青よりも2つジャックボールに近い
ため、赤に2点が入ります。

得点例2

赤、青ともにジャックボールから同じ距離
のため、両チームに1点ずつ入ります。

得点例3

青の方が赤よりも3つジャックボールに
近いいため、青に3点が入ります。